

令和5年度パイロット事業

COPD(慢性閉塞性肺疾患)疑い者に対する 重症化予防事業について

事業概要

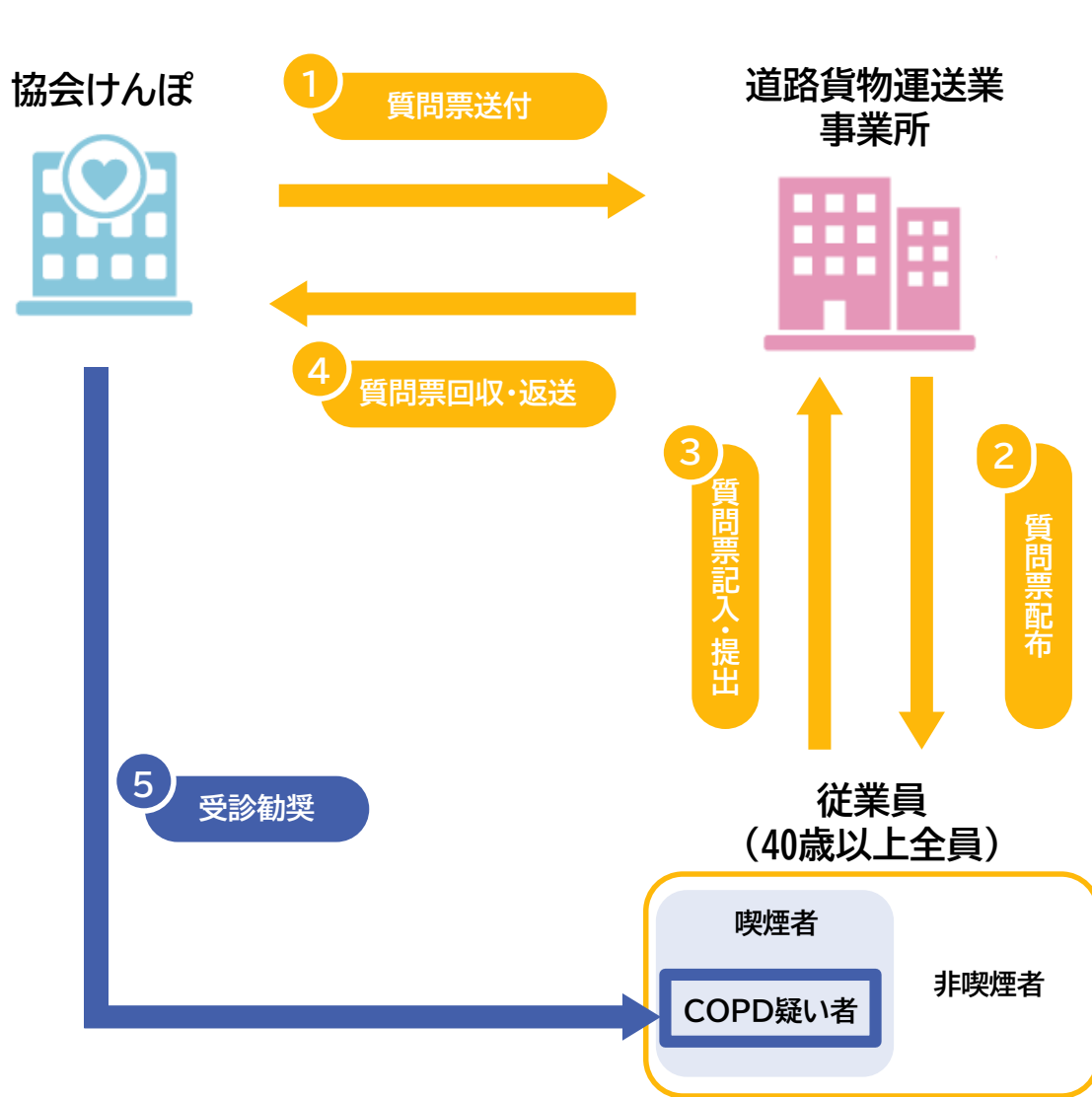
COPD(慢性閉塞性肺疾患)は、たばこの煙などの有害物質が原因で、肺に持続的な炎症が生じる病気。患者の90%以上は喫煙者で、長年の喫煙習慣が主な原因とされている。

息切れなどの症状があり、肺がんになりやすいほか全身に影響を及ぼすことから、早期治療が重要である。

本事業では、COPDの疑い者に対して受診勧奨を行うことにより、禁煙治療ならびに重症化予防を図る。

対象者	「道路貨物運送業」の40歳以上の被保険者 業態選定の理由：業態別喫煙率 1位 45.2% 支部喫煙者全体に占めるシェア 1位 11.7% (令和3年度富山支部健診受診者リストより)
関係団体との連携	富山県トラック協会：協会けんぽとの連名による依頼文書の作成 会員事業所への周知 富山県医師会・富山県薬剤師会：連名でのリーフレット作成

事業概要



①～④ COPD疑い者の把握

- COPDの自覚症状をチェックするためのアンケートを事業所経由で配布・回収し、回答内容からCOPDの疑いがある者を把握する(配布対象は事業所の40歳以上の被保険者全員とする)

<事業規模>

事業所数：430事業所

対象人数：約12,300人

●事業所への送付物

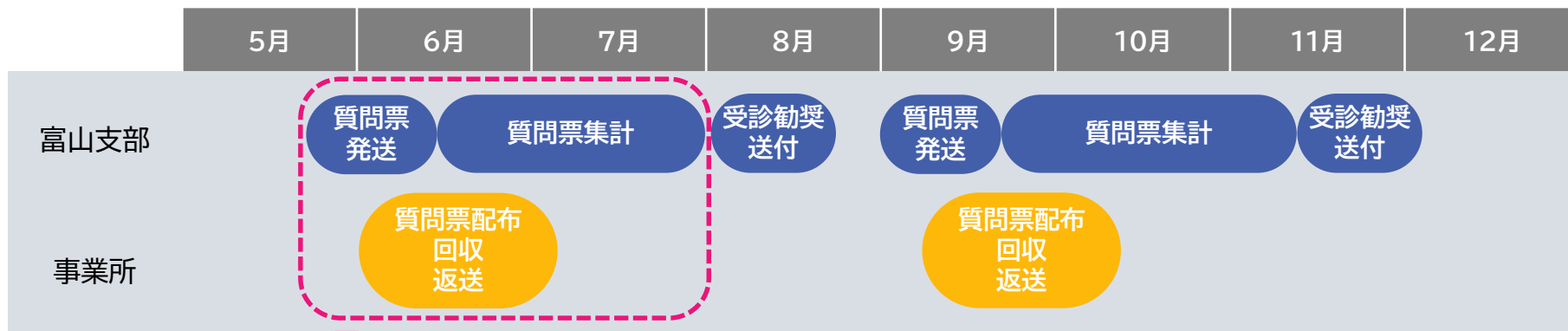
- ・依頼文書
- ・作業手順説明文書
- ・配布対象者名簿
- ・返信用レターパック
- ・個人配布用封筒(見本1部+対象者人数分)
※案内文書、アンケートを同封

⑤ 受診勧奨

- COPD疑い者へ受診勧奨文書(圧着ハガキ)を送付し、早期受診を促す

スケジュール

※質問票の発送は、対象事業所を2つのグループに分けて行う(効果検証のため)



回収率 < 6月末現在 >

事業所 67.3% (251 / 373 事業所)

対象者 66.8% (3,071 / 4,597 名)